

1

### 第4回てっぺん四万十裏源流★ 地域の力で源流域をこじゃんときれいにするDAY!

2016年6月5日(日)実施 郷地区活性化検討委員会

4回目の開催となった「てっぺん四万十裏源流 地域の力で源流域をこじゃんときれいにするDay!」(郷地区活性化委員会主催)は、6月5日(日)に天狗高原のみもと、津野町の四万十川裏源流で行われました。今年の清掃箇所は昨年までの長沢の滝・長谷川周辺から、不入溪谷の堂立から北川川周辺に変更し、川沿いの道路の清掃、アメゴ釣りなどが行われました。

当日は津野町内外の個人参加に加え、高知県立大学の学生や佐川町サッカースクールも団体で参加。あいにくの雨の中、雨具を着込むなどして道路清掃に取り組みました。高知食糧からは下元専務を始め、お米事業部の社員が毎回参加し、この地域の環境保全に協力しています。

郷地区活性化委員会は2016年4月、旧・郷小学校の体育館を改修し活動拠点「奥四万十の郷」を完成。昼食にはこの施設を利用して婦人部が、無洗米まんま炊き器を使ったお寿司や地元の山菜料理などを作り、参加者にふるまいました。



▲時折強くなる雨の中、茂った草を取り除いていきます

2

### 鏡川体験学習会 「川の生き物ふれあい会」

2016年7月30日(土)実施 鏡川「魚の道」をつなぐ会

7月30日(土)、高知市内の小学3年生から6年生を対象とした鏡川体験学習会「川の生き物ふれあい会」が高知市鏡川町紅葉橋下流付近で開催されました。企画したのは鏡川「魚の道」をつなぐ会。朝9時半に鏡川漁業協同組合事務所に集合し、簡単なオリエンテーションを受けたら、早速生き物探しや釣り体験にチャレンジ。昼食では、アメゴやアユの塩焼きを堪能しました。



▲魚や川の生き物を探します

川の恵みもしっかりいただきました

3

### 螢や川魚の住める 新莊川を取り戻し隊! 一川の清掃とアメゴ釣り

2016年8月7日(日)実施 しらいし物語

8月7日(日)、旧白石小学校(津野町白石甲1421)において「螢や川魚の住める新莊川を取り戻し隊!一川の清掃とアメゴ釣り」が、しらいし物語の主催で開催されました。あの二ホンカワウソが最後に確認されたことでも知られる新莊川の源流域を親子で楽しく清掃しようというこのイベント。当日は天候にも恵まれ、多くのお子様と保護者の方が参加されました。

朝9時の開会式に続いて川の清掃を行い、水中生物の観察会や、午後にはアメゴのつかみ取り、釣りにチャレンジしました。



▲新莊川をカワウソの住める川にしよう!

▲きれいな川にはこんな生き物がおるんやね

水中生物の観察会も

皆様にご購入いただいた無洗米「まんま炊き器」1kg当たり1円が

こんな活動に役立てられました。



寄付活動は  
今後も続きます。

4

### 第7回 鏡川こども祭り

2016年9月25日(日)実施  
鏡川こども祭り実行委員会

9月25日(日)、鏡川トリム公園で第7回鏡川こども祭りが開催されました。

この祭りは、将来を担う子どもたちが鏡川での楽しい体験をすることで、河川環境を大切に想う意識を育ててもらうことを目的としており、今年もダンスやよさこい踊りなどのステージイベントや、川の生き物さがし、間伐材の動物づくり、木工コーナーなど、たくさんのブースが用意されました。例年大人気なのが、鮎のつかみ取り。たくさんの小学生が歓声を上げながら鮎を追いかけました。



▲様々なものづくりを体験

▲多くの参加者が鏡川トリム公園を埋め尽くす



▲子どもたちによるダンスステージ

6

### 第6回 仁淀川シンポジウム 「仁淀ブルーを後世に〜知ってみよう! 山と川」

2017年2月4日(日)実施 仁淀川清流保全推進協議会・高知県

仁淀川の清流保全を流域全体で考えていくことをテーマに、平成23年度から開催されている「仁淀川シンポジウム」が2月4日(土)、土佐市高岡グランディール土佐市本店で開催されました。

当日は流域の住民など100名ほどが参加し、土佐市立新居小学校3年生による仁淀川での環境学習の発表や、川の部(子どもたちを川へ呼び戻す)と山の部(美しい環境・景観の保全)に分かれてワークショップを実施。仁淀川の現状や、「仁淀ブルー」と称される美しい仁淀川をいかに後世に伝えていくかについて、話し合われました。

会場では、高知食糧も「無洗米まんま炊き器」や清流保全活動に関する展示を実施。無洗米の利用が環境保全につながっていることを多くの方に知っていただく機会となりました。



▲仁淀川に住む魚や環境保全に関するパネル展示も行われました

5

### しまんと黒尊むらまつり2016

2016年11月12日(土)実施  
しまんと黒尊むら 四万十くろそん会議

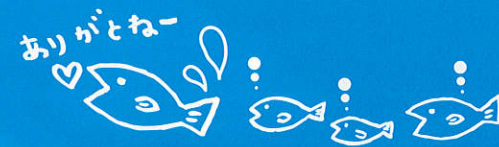
中村から四万十川上流へ車で約1時間。四万十の奥の奥、黒尊の自然を満喫できる「しまんと黒尊むらまつり」が11月12日(土)、黒尊親水公園で開催されました。当日は天気も良く、訪れた人々は、地元食材を使った黒尊グルメやMy箸や竹銃砲作り体験、神殿橋もみじ狩りツアーを楽しみました。



▲西土佐みのり太鼓でまつりがスタート



▲奥四万十グルメに舌鼓



▲新居小学校3年生による研究発表

